

貨幣出計  
算例則

冬  
壬申十月

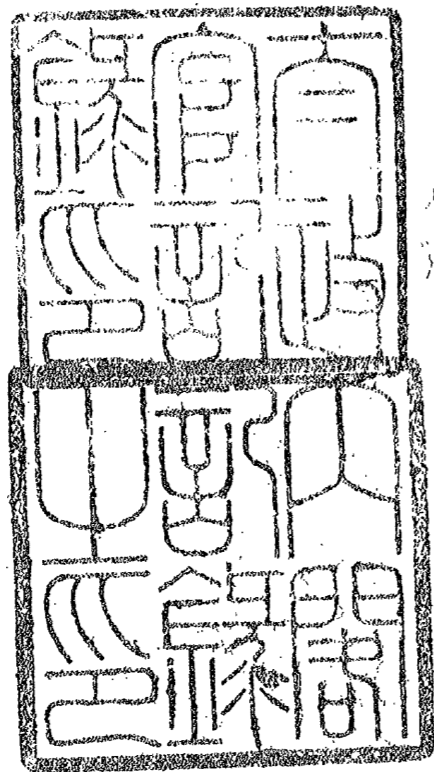
一函	一册	第十一類
----	----	------

国立公文書館

分類	
排架番号	2 A 34-8 ④ 49

49

貨幣  
出計  
納算  
例則



新貨幣追々及流通候ニ付テハ歳入歳費  
等計算出納之方法別紙例則之通相  
心得明治六年一月一日ヨリ可施行此旨  
相達候事

壬申十月

太政官

貨幣

出計  
納算  
例則

第一則

舊貨幣或ハ楮幣中兩分朱等ノ稱呼  
之アル種類ニテ上納又ハ諸渡方ノ分<sub>氏</sub>總  
テ新貨幣ノ數ヲ以テ計算諸簿冊計  
表等ハ記載スヘシ

第二則

新貨ト舊貨トノ價格比較ハ前ニ御頒布  
ノ新貨條例ニ照準シ且歲入歲費等出

納ノ現額厘位ニ止メ四捨五入クルヘシ四捨五入  
ノ法算面乗除シテ四毛迄ハコレヲ捨テ五毛以上ハ勿  
上ケ壹厘ニ加フルヲ云以下捨入ノ例之ニ做フヘシ  
シ平均相場等ノ如キ其物品ニ乗シ代價  
多クノ差數ヲ生スルノ類及ヒ其他計算上  
ニハ毛絲迄ヲ用フルモ妨ケナシ捨入前ニ  
同シ

### 第三則

新貨員數ノ多少ニヨラス各其額員ノ首メ  
ニ金ノ字ヲ認ムヘシ譬ヘハ金若干圓幾錢

幾厘或ハ金幾錢幾厘ト認ムヘシ

### 第四則

舊貨幣或ハ楮幣取交出納ノ節證書  
ノ類ハ左ノ如ク記載スヘシ

金若干圓幾錢幾厘

此新貨若干圓幾錢  
舊貨若干兩幾分  
舊銅貨價位改定ノ數ヲ以テ算スヘシ

或  
金若干圓

此舊札若干兩

或  
金若干圓幾錢  
但新札

此他證券モ右例ニ倣ヒ記載スヘシ

### 第五則

畑方貢金従前ノ額負四捨五入ノ法ヲ以テ新貨ノ厘止メニ改メ且ツ貢金壹反ニ付テノ當リ計算上ニハ毛迄ヲ用ヒ四捨五入トシ數尾ニ捨ハ余入ハ内ト記シ以テ捨入ヲ分ツヘシ

### 第六則

雜税名目中山手永野錢等ハ山手税

野税トシ此他永或ハ錢ノ稱呼アルモノ税名ニ改メカタキハ某金ト唱ヘ替従前ノ額負四捨五入ノ法ヲ以テ新貨ノ厘止メニ改ムヘシ

### 第七則

前條ノ外宿驛人馬賃錢或ハ船賃橋錢等ノ如キ其定額公ニ關スルノ類ハ總テ前ノ例ニ准シ之ヲ改メ若シ決シ難キ事由アラハ委詳取調大蔵省ヘ伺出ヘシ

但シ人民相對ヲ以テ私ノ取引ハ此限ニ  
アラス暫ク其便宜ニ任スヘシ

第八則

猪幣中金壹朱或ハ舊銅貨壹厘半錢  
等各厘下五毛ノ數ヲ存スルモノハ同種或  
ハ各種ヲ併セ厘位ニ滿テ、出納スヘシ